

遠野市教育委員会「放課後子ども教室推進事業等」の成果と課題

取組事業名

- ・放課後子ども教室推進事業
- ・家庭教育支援事業

岩手県遠野市

学校名

遠野小学校 遠野北小学校 綾織小学校 小友小学校 附馬牛小学校
土淵小学校 青笹小学校 上郷小学校 宮守小学校 鱒沢小学校
達曾部小学校 遠野中学校 遠野東中学校

※該当する内容に○

活動内容

学校支援	学習支援	部活動指導	美化・環境整備	登下校指導	学校行事・その他
放課後等支援	学習支援	体験・交流活動	遊び・スポーツ	学童クラブとの連携	その他
	○			○	
学校と地域の協働学習	復興学習	防災教育	伝統文化・芸能	職業体験・キャリア教育	イベント・行事・その他
家庭教育支援	家庭教育講座	親子参加行事	サロン・相談対応	家庭訪問相談	その他
	○				
地域課題に応じた額習	高齢者支援	心のケア・健康管理	生活再建・地域づくり	地域人材育成	その他

取組概要

【遠野市放課後子ども教室】

市内全 11 教室において小学生を対象に、地域住民の参画を得ながら、安心・安全な放課後の居場所づくり、家庭学習の習慣化を図る。

【家庭教育ゼミナール】

多様な家庭教育課題に対応するため、各学校・地域等で講演内容を企画し、児童生徒、教職員、地域住民等を対象に家庭教育講演会を開催。

事業成果

【遠野市放課後子ども教室】

- ・学校、児童館・児童クラブ、地区公民館と連携を図りながら、全 11 教室、開催延べ日数 502 日、延べ 12,793 人の児童が利用。学習アドバイザー・安全管理員である地域住民の温かい見守りと励ましのなかで、宿題や自主学習に取り組んだ。
- ・一年生の延べ人数が 4,260 人(前年度 3,282 人)に増加し、就学後の家庭学習をサポートすることができた。
- ・放課後子ども教室の支援形態が定着し、スタッフである地域住民と児童のコミュニケーション形成の場となっている。

【家庭教育ゼミナール】

- ・小中学校等と連携して企画し、小学校 11 校・中学校 2 校・地域教育協議会 1 地区で全 14 回実施。児童生徒、保護者、教職員、地域関係者が参加し、1,545 人が参加した。(前年度より 1 回、約 180 人増)
- ・講演内容は情報モラル関連が最も多く、読み聞かせや発達障がい児との関わり、宇宙の仕組みについてなど多様な講演会が開催され、参加者の教養形成の一助となった。



遠野北教室の様子



上郷地区家庭教育ゼミナールの様子

課題と今後の取組

(課題)・継続的な地域住民の協力と参画が必要。

- ・学校、関係機関や地域、行政と、多くの人に関わって運営していくにあたり、情報共有や認識の一致が必要不可欠である。

(今後の取組) 情報提供や定期的な意見交換などサポート体制を図りながら、ホームページ等を活用しながら取り組み周知を行う。